

広報たかなべ

2017. 5. 26 NO. 406

- 
- ・高鍋町役場を紹介します
 - ・平成29年度から始まる新たな動きについて紹介します！
 - ・副町長就任 退任のあいさつ
 - ・知っていますか？高鍋自然愛好会
 - ・『まんぷくTAKANABE』でお腹も心も満たしましょう！
 - ・平成29年度 高鍋町一般会計当初予算
 - ・再編交付金で学校施設が整備されました
 - ・平成28年度 たかなべ未来づくり事業報告
 - ・平成29年度 高鍋町消防団幹部・部長のみなさん
 - ・平成29年度 高鍋町交通指導員のみなさん
 - ・平成29年度 高鍋町行政事務連絡員を紹介します
 - ・宝くじ助成金で整備されました ・まちの話題
 - ・わが町の宝物



役場職員を紹介します



高鍋町役場職員として求められる職員像

- ① 町民の立場に立って物事を考え、行動できる職員
- ② 高い専門的知識を持ち、政策形成能力や法務能力等に優れた職員
- ③ 広い視野と先見性を備えた職員
- ④ 公務員としての使命感と高い倫理観を備えた職員

「高鍋町人材育成基本方針」から抜粋



高鍋町役場では、住民と行政の信頼関係を確立し、住民の皆さんと共に豊かなまちづくりを進めていくためにも、住民に優しい行政サービスの提供に努めています。

そこで、役場の顔となる「窓口職員」を一部ではありますが、紹介していきます！

【橋本】国民年金や国民健康保険の各種手続きを担当しています。話しやすい雰囲気を作り、分かりやすい説明でお客さまが満足して帰られるよう心がけています。

【金城】家庭ごみに関することや墓地使用の手続き等を担当しています。窓口では、いつでも明るく対応するよう心がけています。

【緒方】保育園や子育て応援フェスティバルを担当しています。話しやすい雰囲気を作り、お客さまに必要な情報を簡潔に分かりやすく伝えることを心がけています。

【金谷】国民健康保険や後期高齢者医療の担当をしています。窓口では、その方の立場になって、分かりやすく丁寧な対応を心がけています。

【中野】町民税の課税や課税証明書等の発行を担当しています。お客さまには、専門用語ではなく、分かりやすい言葉で説明することを心がけています。



(右から) 町民生活課 戸籍住民・年金係 橋本 由香
 町民生活課 環境保全係 金城 成郎
 福祉課 子ども支援係 緒方 愛子
 健康保険課 国保・高齢者医療係 金谷 淳平
 税務課 町民税係 中野 茜

【川崎】町で行う委託や備品購入等の契約業務を担当しています。窓口では、笑顔を絶やさず、親切で丁寧な対応を心がけています。

【江藤】町ホームページや情報公開を担当しています。窓口では、その方の立場になって、より分かりやすく説明できるよう心がけています。

【兵藤】認定農業者や農業用廃プラスチックの担当をしています。「役場の手続きは大変」等の思いを和らげるため、易しい言葉を使うようにしています。

【岩野】町道工事や町道・水路等の境界確認などを担当しています。窓口では、お客さまの話をよく聞き、丁寧に迅速な対応を心がけています。

【佐藤】水道会計の出納管理をしています。窓口では、話をよく聞くことで必要な情報を判断し、分かりやすく説明するよう心がけています。



(右から) 総務課 契約管財係 川崎 奈穂美
 政策推進課 情報政策係 江藤 眞志
 産業振興課 産業企画係 兵藤 衣重
 建設管理課 管理係 岩野 辰也
 上下水道課 上水道管理係 佐藤 留美

高鍋町役場を紹介します

いよいよ平成29年度がスタートしました。ずっと高鍋に住んでいる人、初めて高鍋に住んだ人、さまざまだと思います。

今回は、高鍋町の玄関口となる「高鍋町役場」と新たな事業の紹介を行います！

西都児湯消費生活相談センター開設

相談者にとってより良い解決方法に導けるようなお手伝いをしていきたいです。どんな小さなことでも良いので、消費生活のことで困ったことがあったら相談してくださいね。



相談員：(右) 関久美子さん
(左) 瀬川友美さん

西都児湯7市町村共同で西都児湯消費生活相談センターが役場1階に設置されました。ここでは、商品やサービスを始めとした消費生活全般に関する苦情や問い合わせなどに対し、消費者からの相談を相談員が受け付け、公共の場で処理にあたります。また、各地域にお住まいの方が気軽に相談できるよう、定期的巡回相談を行っています。相談員には守秘義務があり、個人情報を含め相談内容が外部に漏れることはありませんので安心してご相談ください。



一人で悩まず、気軽に相談してください♪

西都児湯消費生活相談センター
(町民生活課隣り)
TEL: 23-2110

平成27年度 消費者生活相談の現状			
	相談件数		相談件数
西都市	132	高鍋町	127
新富町	89	西米良村	4
木城町	19	川南町	69
都農町	56	計	496

消費者トラブルとは

点検商法・ワンクリック請求・送りつけ商法・通販トラブル・架空請求など私たちにとって身近な消費生活に関するトラブルです。

高鍋町子ども家庭支援センター「みらい」開設

窓口に来られない場合には、自宅訪問や電話による相談にも応じます。



何を相談できるの？

18歳未満のお子さんがある家庭などを対象とし、子育てに関するあらゆる相談に応じます。
⇒ひとり親で子どもの進路について悩んでいる
⇒子どもが学校に行きたがらない など

相談内容の秘密は守られるの？

内容のほかに、相談内容をはじめとする個人情報などの秘密は固く守られます。

「思春期の子どもの関係が上手くいかない」、「近所で子どもが泣き止まない家庭があり気になっている」などの子どもに関するあらゆる相談に応じ、相談内容に応じた支援などを行う高鍋町子ども家庭支援センター「みらい」を開設しました。



高鍋町子ども家庭支援センター(役場別館1階)
TEL35-3310



相談員：山元 絵美さん

相談者の方が、少しでも元気になることができるような関わりを心がけたいです。



委嘱式を行った「ずん」のやすさんと黒木町長

4月5日(水)、本町出身のお笑いコンビ「ずん」のやすさんが、「高鍋町ふるさと大使」の委嘱を受けました。「高鍋町ふるさと大使」は、町の魅力についてあらゆる機会に情報発信することで、町の知名度やイメージアップを図る活動をしていただきます。任期は、委嘱の日から3年間です。やすさんは、「生まれ育った高鍋をどんどんPRしていきたい」と笑顔で話してくれました。



ふるさと大使にお笑いコンビ「ずん」のやすさんが就任！

就任のごあいさつ



こだま よういち
見玉 洋一
副町長

このたび、4月1日付けをもって、副町長に就任いたしました見玉洋一でございます。

宮崎県庁26年間の勤務を経てこの高鍋町に参りましたが、古くから歴史と文教の町と言われるこの町で町政に携われますことは、この上ない喜びであると同時に職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

高鍋町は、多くの偉人を輩出した歴史ある土地柄だけあって、人財の宝庫であり、福祉、教育、文化、農業、商業などあらゆる面においてポテンシャルを有した魅力ある町だと思います。

それらのポテンシャルをさらに磨き上げ、町民の皆さまが高鍋町に誇りを持ち、高鍋町に住んでよかったと思えるまちづくりに取り組むことが私の役割だと考えております。

そのためには、町民の皆さまのご支援、ご協力が不可欠であり、行政とともに町が一つになって、新たな高鍋町の創造に取り組んでいかねばなりません。

もとより微力ではありますが、副町長として黒木町長を支えながら、これまで培ってきた行政経験をフルに活用し、町民の皆さまの幸のため、町勢発展のために精一杯努力する所存でありますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退任のごあいさつ



かわの ふみあき
川野 文明
前副町長

このたび、3月31日付けをもって、副町長の職を退任いたしました川野文明でございます。

町職員として在職中から、町民の皆さま方には、公私ともさまざまな場面でご一緒させていただき、並々ならぬご指導とご協力を頂きましたことに、心から感謝を申し上げます。

8年前の就任当時は、高鍋町を取り巻く社会経済情勢は極めて厳しいものがございましたが、生まれてよかった、住んでよかったと誇れるまちづくりを目指し、町長を補佐し、職員とともに業務に精励してまいりました。

入庁してから副町長退任までの46年間で、この素晴らしい高鍋町のまちづくりに携わることができましたことは、私にとつて身に余る光栄であり、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

現在、人口減少社会に直面し、地方はさまざまな課題を抱えておりますが、高鍋町では、「産業振興・福祉・子育て・教育」2住環境の整備をまちづくりの柱とし、住んでいる人が主役のまちづくりを目指し、一つひとつ課題に取り組んでおります。

最後に、改めて町民の皆さまに感謝を申し上げますとともに、これからの高鍋町の発展と、皆さまのなご一層のご多幸・ご健勝をお祈りし、退任のごあいさつとさせていただきます。

知っていますか？高鍋自然愛好会

平成10年に発足し、「子どもや孫たちが誇りに思える高鍋の自然をめざそう」を目標に活動している同団体。町内の自然・動植物にスポットを当て、年間を通してさまざまな活動を行っています。代表的な活動内容は次の通りです。皆さんも一緒に高鍋の自然を守る活動に参加してみませんか？



●生き物調査

毎年、国土交通省・漁業関係者とともに、子どもと川に入り、川の虫・魚・貝などを調査し、それから川がきれいかどうかの検査を行っています。本調査を通して子どもたちにふるさとの自然の大切さを伝えています。

●植物の育成・保護等

育成の難しいタカナベカイドウの栽培講習会を、高鍋町みどり推進会議とともに開催したり、会員が育てた貴重な苗を寄贈するなど、後世に残るような活動を続けています。また、県の準絶滅危惧種に指定されている「ハマボウ」の生態調査も行っています。

●水質調査

平成15年から宮田川水系と小丸川水系の水質調査を年2回行っています。



会員募集中です！
興味のある方は、
TEL22-1460まで。